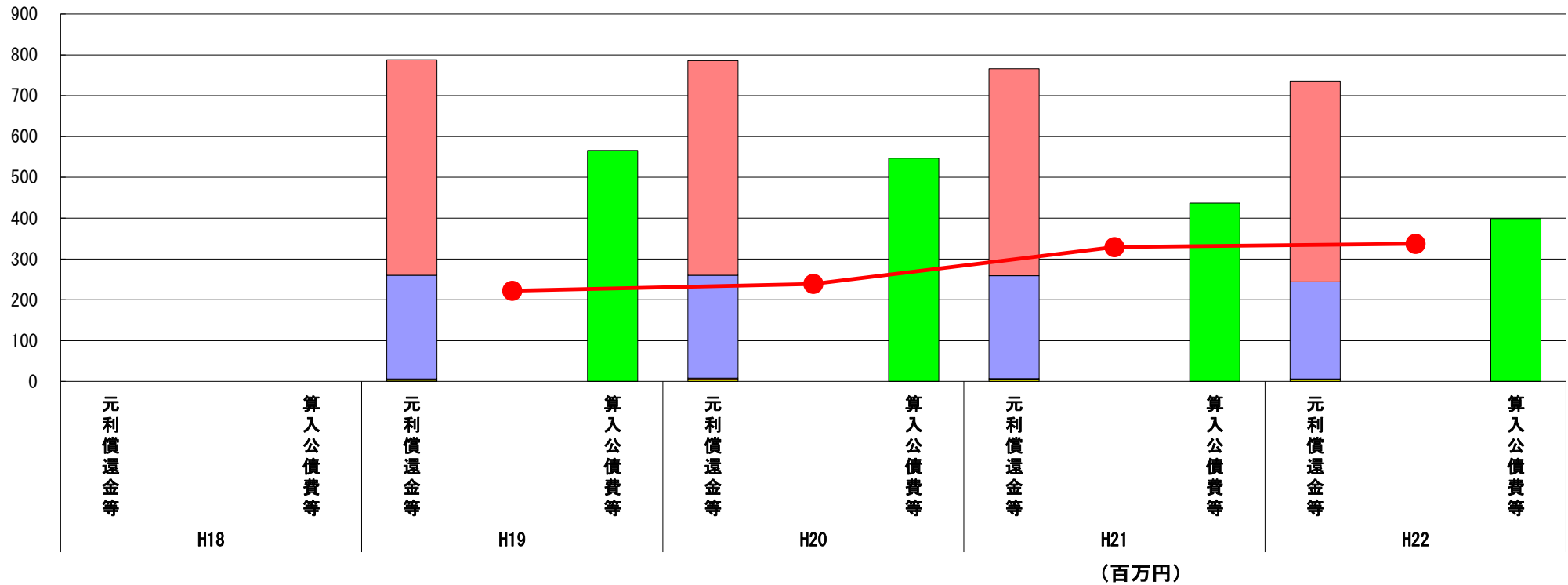


(7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成22年度

岡山県早島町

（百万円）



分子の構造		年度	H18	H19	H20	H21	H22
元利償還金等 (A)	 元利償還金	-	528	526	507	492	
	 積立不足額考慮算定額	-	-	-	-	-	
	 満期一括償還地方債に係る年度割相当額	-	-	-	-	-	
	 公営企業債の元利償還金に対する繰入金	-	254	252	252	238	
	 組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等	-	3	3	2	1	
	 債務負担行為に基づく支出額	-	3	5	5	5	
	 一時借入金利息	-	-	0	-	-	
算入公債費等 (B)	 算入公債費等	-	566	547	437	399	
(A) - (B)	 実質公債費比率の分子	-	222	239	329	337	

分析欄

町民総合会館建設の際に借り入れた地方債元利償還が平成20年度以降も引き続きあるが、交付税措置終了のため実質公債費比率が上昇している。

※平成19年度決算と平成20年度決算の元利償還金は特定財源の額を控除しており、満期一括償還地方債に係る年度割相当額は積立不足額を考慮して算定した額を含んでいる。

※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。